取扱説明書

DAYTONA corp.
R73764①/⑥

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

KIKUDAKE Bluetooth	適応車種	商品NO.
	汎用	73764

■ご使用前に必ずご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。	その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。	水ぬれ禁止	表記の禁止行為を告げるものです。

⚠警告

・ 音量は適度な大きさでご使用ください。耳に傷害をおこす恐れがあります。
・ 走行中の音量は、周囲の交通の音が聞こえる音量でご使用ください。事故の原因になります。
・ 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。故障の原因になります。
・ 本ユニットは単４型乾電池（AAA）１本で作動します。単４型乾電池以外の電源を使用しないでください。
・ 雷鳴が聞こえた場合、ただちに使用を中止し、安全な場所へ避難してください。落雷や感電に見舞われることがあります。
・ 航空機内、空港敷地内、中継局周辺、病院内では絶対に使用しないでください。運行の安全、無線局の運用や放送送受信に支障をきたしたり、医療機器が故障、誤作動する原因となります。
・ 病院等の医療機関では電源を切ってください。医療向け計測器、心臓ペースメーカーの等の近くでは使用しないでください。医療機器へ悪影響を及ぼす恐れがあります。

・ 分解、改造、修理をしないでください。火災、怪我、感電、故障の原因になります。修理の場合は、弊社またはお買い求めの販売店にご相談ください。

⚠注意

・ 高温多湿になる場所、熱器具等の近くでのご使用や放置は避けてください。本体の変形、発熱、発火、破裂、感電、故障の原因になります。
・ 気温の低い場所から、室内等の気温が高い場所へ移動した場合、本体内部に結露が発生する場合があります。そのまま使用しますと発熱、発火、破裂、感電、故障の原因になります。
・ レシーバー本体は、走行中にヘルメットから落下しないように確実にヘルメットへ取り付けてください。
・ レシーバー本体およびスピーカーへ強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

実施

・ 油類を付着させないでください。ガソリンやオイル等が付着すると、表面の劣化や故障の原因になります。
・ レシーバー本体に手を掛けてヘルメットを持ち運ばないでください。レシーバー本体を破損させるばかりでなく、レシーバー本体が外れてヘルメットを落下させる恐れがあります。
・ 接続コネクターは、コネクターを持って確実に抜き差ししてください。ケーブルを引っ張るとコネクターの破損やケーブルが断線する原因になります。
・ 本製品を取り付けた状態でヘルメットを置く際は、本体に衝撃を与えないように注意してください。
・ 運転中にスイッチの操作や、音量調整等は大変危険です。絶対に行わないでください。スイッチ操作や、音量調整をする場合は、必ず車両を安全な場所へ停車(駐車)してから行ってください。交通事故の原因になります。
・ ケーブル類は、運転の支障のないように、引き廻しを行ってください。運転操作の妨げになるばかりでなく交通事故をおこす原因になります。
・ 乾電池(単４×１本)は付属しておりません。別途お買い求めください。
・ 音量の調整をおこなっても「聞こえにくい、聞こえない」等の症状がある場合、スピーカー位置の不良や乾電池の消耗が考えられます。スピーカーの位置調整または、乾電池の交換をおこなってください。

法令違反

・ 運転中のご使用に関しましては、事前に使用する地域の法律条例等をよくご確認ください。
・ 本製品は電波法に基づく技術基準適合証明を受けています。日本国内以外で使用する場合、使用する国の電波法に従い利用してください。

水ぬれ禁止

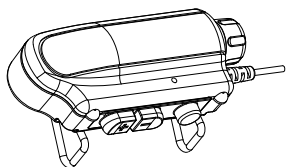
・ 本製品は防水性を考慮した設計となっておりますが、完全防水仕様ではありません。雨天時の長時間の使用はご遠慮ください。故障の原因になります。
・ 水がかかる場所への放置や水没はさせないでください。また、濡れた手で接続端子等の脱着は行わないでください。本体の発熱、発火、破裂、感電、故障の原因になります。
・ 水の浸入による故障等は、保証対象外とさせていただきます。予めご了承ください。

その他

・ 幼児の手の届かない場所へ保管してください。付属品を誤って飲み込んだり、怪我の原因となります。

本商品の特徴

- 市販の Bluetooth 搭載ポータブルオーディオやナビ、レーダーをワイヤレスで接続が可能。
- バッテリーは、突然のバッテリー切れでも安心な単４型乾電池１本を使用。充電式乾電池の使用も可能。
- 小型で薄型のスピーカーを採用し、接続機器がステレオ対応機器であればステレオ再生が可能。
- 使用時間は、音楽再生連続最大で約８〜10 時間可能。※使用する乾電池の容量によって変化します。
- フルフェイス、ジェットヘルメットともに無加工で取り付け可能。※一部の外国製ヘルメットを除く。
- プロファイルは、HSP、HFP、A2DP に対応。※本製品にはマイクがありませんので、会話をすることはできません。プロファイルが一致している Bluetooth 機器であっても接続できない場合があります。
- 突然の雨にも安心な防滴仕様。(IPX５相当)
- Bluetooth 規格 Class2 出力で通信距離は、見通し距離約１０m程度。※使用する環境や走行条件によって変化します。
- 弊社製オートバイ用レーダー探知機 MOTO GPS RADAR(品番：73344)とワイヤレス接続が可能。

商品内容

・レシーバー本体(１個)

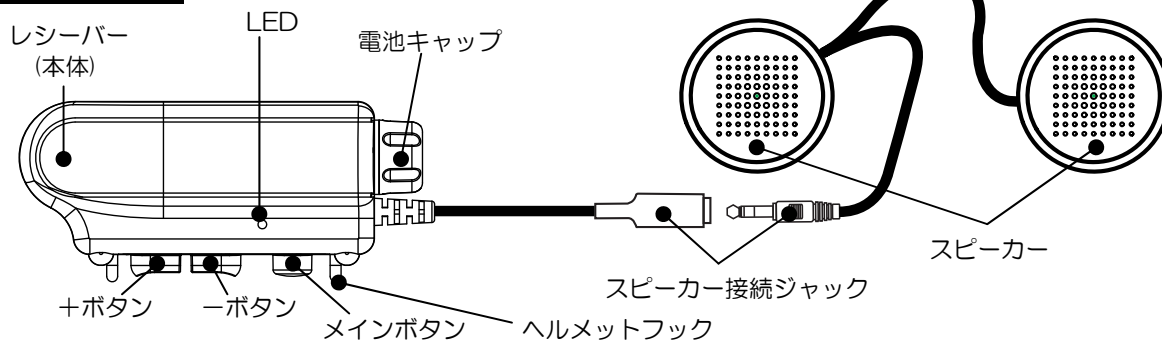
・スピーカー(1 セット)

・スピーカー固定用
面ファスナー(2 セット)

・ヘルメット固定用
面ファスナー(セット)

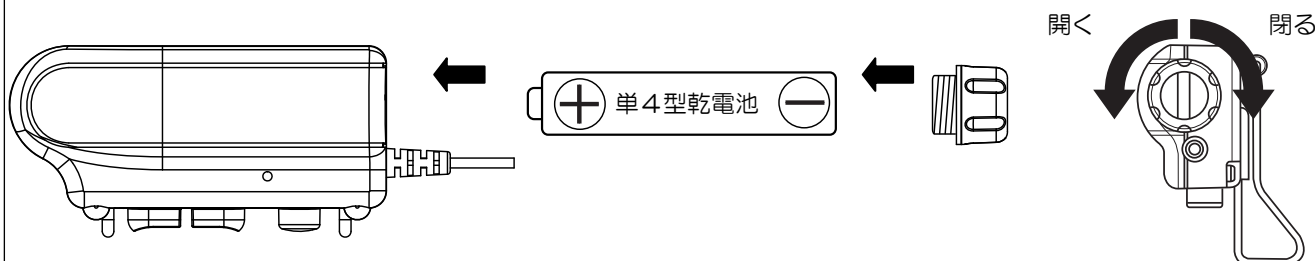
・スピーカー位置調整用
スポンジ(２個)

各部の名称

レシーバー
(本体)
LED
電池キャップ
スピーカー
スピーカー接続ジャック
＋ボタン
－ボタン
メインボタン
ヘルメットフック

使用方法

1.乾電池の取り付け

・電池キャップを反時計回りに回して電池キャップを開けます。(下図参照)
・単４型乾電池(AAA)の極性を間違えないように１本セットします。(下図参照)
・電池キャップ時計回りに回して電池キャップを閉めます。(下図参照)

⚠注意
・乾電池の極性を必ず確認し、＋・－を確認し、正しくセットしてください。極性を誤ると破損の原因になります。

2.ヘルメットへの取り付け

・ヘルメット左右の保護パッドを取り外し、スピーカーがヘルメットを被った時に耳の位置にくるようにスピーカー固定用面ファスナーで固定します。(図１参照)

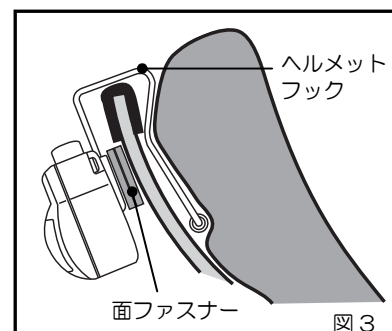
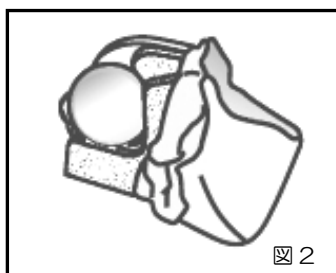
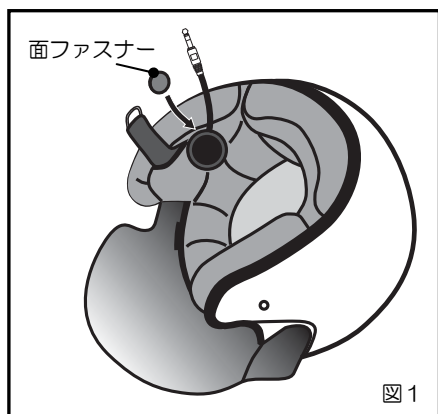
⚠注意
※スピーカーが耳から離れると音声の聞こえが悪くなります。使用するヘルメットに合わせてスピーカー位置調整用スポンジを使用してスピーカーが耳へ近づくように位置を調整してください。
※内部に耳当てがあるタイプのヘルメットでは、スピーカーを内装に組み込むことにより違和感がなくなる場合があります。(図２参照)

・レシーバーの裏側にヘルメット固定用面ファスナーを貼り付けます。
・レシーバーをヘルメットの左側へ、ヘルメットフックと面ファスナーでヘルメットへ固定します。
・レシーバーとスピーカーのジャックを接続し、ヘルメットの保護パッドを取り付けます。(図１参照)

⚠注意
※レシーバーとスピーカーのジャックの接続部分は防水仕様になっておりません。ジャック接続後はヘルメット内部に入れるようにしてください。

図１

図２

図３

3.操作方法

・電源 ON：レシーバーの電源が OFF 状態の時、ステップアップのビープ音が聞こえるまでメインボタンを３秒間長押しします。（LED：青色が点灯後１回点滅）

⚠注意※約６秒間長押しすると、ペアリングモードになります。

・電源 OFF：レシーバーの電源が ON 状態の時、ステップダウンのビープ音が聞こえるまでメインボタンを３秒間長押しします。（LED：赤色が１回点灯）

・ペアリング：

1.レシーバーの電源が OFF 状態からメインボタンを LED が赤と青の交互点滅になるまで約６秒間長押ししてください。

⚠注意※LED が赤と青の交互点滅になっていればペアリングが可能な状態です。

2.ペアリングをしたい機器をペアリングができる状態にします。

⚠注意※詳細は接続する機器の取扱説明書を参照するか、販売店または販売元へお問い合わせください。弊社商品以外の機器につきましては、お問い合わせいただいてもお答えできかねます。予めご了承願います。

3.しばらくしてからレシーバーの LED の点滅が、赤と青の点滅から青だけの点滅に変化したらペアリングが完了です。

⚠注意※LED の点滅が赤、青の交互点滅から青のみの点滅に変化しても接続していない場合はペアリングの操作を最初からやり直してください。

※LED の点滅が赤、青の交互点滅になって２分を経過してもペアリングができない場合は自動的に電源が OFF になります。自動的に電源が OFF になった場合は、最初からペアリングの操作を再度行ってください。

※接続する機器によって、機器名称の選択とパスキーを要求される場合があります。その場合は、下記を選択および入力をお願いします。

機器名称：「KIKUDAKEBLUETOOTH」

パスキー：「0000」（ゼロ４つ）

※本製品に接続可能な Bluetooth 機器は、パスキー「0000」のみです。また、パスキーが「0000」であってもプログラムによって機能が制限されたり、不安定な作動や接続ができない場合があります。

・ボリュームの調整：

音楽や音声案内がスピーカーより聞こえている時に、＋ボタンを短く押すごとにボリュームアップ、－ボタンを短く押すごとにボリュームダウンします。ボリュームは、１６段階で変化し、最大と最小をビープ音でお知らせします。

⚠注意※音量の調整は、運転中に周囲の音が十分に聞こえる適度な音量に設定してご使用ください。大音量で使用しますと、周囲の音が聞こえず事故の原因になるばかりでなく、耳を痛める場合があります。

※ボリューム最小時のビープ音は、ボリュームとともにダウンしますので静かな場所でないと聞こえない場合があります。

・電源ＯＦＦ後の再接続：

自動または－ボタンを短く１回押すことで電源をＯＦＦする前に接続していた機器との再接続が可能です。

⚠注意※接続機器によっては、再接続に約１～２分程度かかる場合があります。また、再接続できない場合は、再度ペアリング操作を行ってください。

※ミュージックプレイヤーとの再接続は、機器により自動再生したり、自動再生できない場合があります。

※接続機器がＯＦＦの状態で電源のＯＮ/ＯＦＦを行ってください。接続する機器によりビープ音が変化することがありますが異常ではありません。

・ミュージックプレイヤーのコントロール：

接続するミュージックプレイヤーが AVRCP プロファイルに対応しているミュージックプレイヤーの場合、再生、停止、曲飛ばし、曲の頭出しが可能です。

1.音楽を再生中にメインボタンを短く押すと、音楽が停止(ポーズ)します。

2.音楽停止中(ポーズ)にメインボタンを短く押すと、音楽の再生が再開されます。

3.音楽再生中に＋ボタン、－ボタンを長押しすることで曲飛ばし、曲の頭出しが可能です。

⚠注意※接続機器によっては、機器の特性・仕様・設定・使用状況等により操作方法が異なる場合と機能が使用できないことや、作動不良、作動が不安定になる場合があります。

・オールリセット：
次の操作を行うことで、レシーバーの設定状況をリセット（工場出荷状態）することができます。
1.レシーバーの電源がＯＮの状態で＋ボタンと－ボタンを同時に約６秒間長押しし、ＬＥＤが赤と青の交互点滅に変化したら＋ボタンと－ボタンから指を離します。
2.ＬＥＤが赤と青の交互点滅をしている状態からメインボタンを約３秒間長押しして電源をＯＦＦにします。
3.再度電源をＯＮにした際にＬＥＤが電源ＯＮと同時に赤と青の交互点滅になっていればオールリセット済みです。

・操作一覧表

	項目	LED 表示	メインボタン	＋ボタン	－ボタン	ビープ音	備考
1	電源ＯＮ	青：１回点灯	長押し（約３秒間）	－	－	ステップアップ	メインボタンを約６秒間長押しするとペアリングモードになります。
2	電源ＯＦＦ	赤：１回点灯	長押し	－	－	ステップダウン	LED が赤点滅するまでメインボタンを押す。
3	接続中、接続中待機状態	青：１０秒間隔で１回点滅	－	－	－	－	ＨＦＰ、ＨＳＰ接続の場合でＡ２ＤＰのみ接続の場合は、青ＬＥＤ２回点滅。
4	未接続待機状態	青：１０秒間隔で２回点滅	－	－	－	－	ＨＦＰ、ＨＳＰ未接続の場合。
5	ペアリングモード	青・赤：交互点滅	長押し（約６秒間）	－	－	ビープ：２回	注意：接続する機器の対応プロファイルとパスキーを確認してください。
6	ペアリング完了	赤：１回早い点滅	－	－	－	ビープ：１回	ペアリング完了後は、青ＬＥＤ点滅。
7	通信切断（自動）	赤：１回点滅後青が１０秒間隔で２回点滅	－	－	－	－	ＨＦＰ、ＨＳＰ未接続の場合。
8	通信再接続（自動）	赤：１回点滅後青が１０秒間隔で１回点滅	－	－	－	ビープ：１回	ＨＦＰ、ＨＳＰ接続の場合でＡ２ＤＰのみ接続の場合は、青ＬＥＤ２回点滅。
9	通信再接続（手動）	赤：１回点滅後青が１０秒間隔で１回点滅	－	－	短押し	ビープ：１回	ＨＦＰ、ＨＳＰ接続の場合でＡ２ＤＰのみ接続の場合は、青ＬＥＤ２回点滅。
10	ボリュームアップ	－	－	短押し	－	－	
11	ボリュームダウン	－	－	－	短押し	－	
12	曲の頭出し	－	－	－	長押し（約３秒間）	－	接続する機器により機能しない場合があります。
13	曲飛ばし	－	－	長押し（約３秒間）	－	－	接続する機器により機能しない場合があります。
14	オールリセット	青・赤：交互点滅	電源ＯＮで＋ボタンと－ボタンを同時に約６秒間長押し。その後メインボタンを約３秒長押しし、電源をＯＦＦ。			ビープ：２回 ステップダウン	工場出荷状態になります。

・故障かな？と思ったら

症状	チェックポイント	解決方法
電源が入らない	乾電池の極性は正しくセットされていますか？	乾電池の極性を確認してください。
	乾電池は消耗していませんか？	新しい乾電池に交換してください。
	乾電池キャップはしっかり取り付けられていますか？	キャップを正しくセットしてください。
ペアリングができない	レシーバーがペアリングモードになっていますか？	ペアリングの操作方法を確認して再度ペアリングの操作をしてください。
	接続する機器がペアリングモードになっていますか？	接続機器の取扱説明書を確認してください
	接続する機器は、パスキー「0000」ですか？	
	接続する機器のプロファイルは本商品に対応したプロファイルですか？	
	近くにその他の Bluetooth 機器はありませんか？	ペアリングする機器以外の電源を OFF にしてください。
音が聞こえない・音量が小さい	レシーバーとスピーカーは接続されていますか？	スピーカー接続ジャックの接続状態を確認してください。
	スピーカー接続ジャックは汚れていませんか？	汚れや錆等を取り除いてください。
	ボリュームが最小になっていませんか？	スピーカーから音が出ている時にボリュームを調節してください。 ※複数の機器を接続した場合、それぞれの機器からの音が出力されている際にそれぞれのボリューム調整が必要となります。
	スピーカーの取り付け位置は、耳の位置に合っていますか？	スピーカーの位置をできるだけ耳の中心にくるように調整してください。ヘルメットの種類によりスピーカーが耳から離れてしまう場合、スピーカー位置調整用スポンジを使用してスピーカーが耳に近づくように位置を調整してください。
	ペアリングが外れていませんか？	再度電源を入れ直すか、再ペアリング操作を行ってください。
雑音がする	静かな場所でボリュームを上げていませんか？ （シー…音＝ホワイトノイズ）	故障ではありません。走行中には聞こえない程度のホワイトノイズは常に発生します。
	接続機器との距離が離れ過ぎていませんか？	本製品の通信範囲は、見通し距離約１０m（Class2）です。１０m以内でご使用ください。 ※距離が１０m以内であっても使用する環境条件等により“プツプツ”“パチパチ”等の通信音がすることがありますが異常ではありません。
ビープ音がおかしい	接続機器がＯＦＦの状態で電源のＯＮ/ＯＦＦを行っていますか？	接続機器がＯＦＦの状態で電源のＯＮ/ＯＦＦを行ってください。機器の特性によりビープ音が変化することがありますが異常ではありません。

・レシーバー本体仕様

電源	電源電圧		DC1.2～1.5V	
	使用乾電池		単４アルカリ乾電池（１本）（別売り）	
寸法・質量	レシーバー本体寸法		74mm×20mm×20mm	
	重量	レシーバー本体	28ｇ（乾電池を除く）	
		スピーカー	20ｇ	
基本情報	最大出力（ボリューム最大）		消費電流	85mA
			負荷	32Ω
			出力	127.5mW
	スタンバイ		消費電流	1.8mA
			負荷	32Ω
			出力	2.7mW
	電池寿命（アルカリ乾電池）	定格出力	約８時間	
		スタンバイ	約 200 時間	
出力端子	スピーカー接続端子		φ3.5　３極ステレオ端子	

・Bluetooth 仕様

バージョン	Ver.2.1＋EDR
送信出力	Class2
最大通信距離	見通し距離約 10m※周囲の環境等により変化します。
使用周波数帯域	2.4GHz 帯（2.4000GHｚ～2.4835GHｚ）
変調方式	FH-SS
対応プロファイル	HFP
	HSP
	A2DP（SCMS-T 対応）
	AVRCP
認証コード（パスキー）	「0000」
機器名称	KIKUDAKEBLUETOOTH

※接続する Bluetooth 機器が上記 Bluetooth 標準規格に適合していても、相手機器の特性や仕様によっては接続できない、操作方法や表示・動作が異なる、データのやりとりができないなどの現象が発生する場合があります。
※Bluetooth 関連機器の使い方については、各機器の取扱説明書をご覧下さい。
※Bluetooth は、米国 Bluetooth SIG,INC.の登録商標です。

製品の保証について

・本商品の保証期間は購入日から１年間です。保証書の内容を良くお読みになり理解した上で商品をご利用ください。
・本商品は厳重に管理された工場にて生産・管理しておりますが、万が一不良が発生した場合は、本商品のみの保証対象といたします。本商品以外の部品代金、修理工賃、整備等で発生した費用は保証対象外とさせていただきます。
・外観上本体に大きな外傷、割れ等がある場合は、保証対象外とさせていただきます。予めご了承ください。
・保証修理を依頼される場合は、購入日が書かれ販売店の押印がされた保証書または、購入が証明できるお買い上げレシート等を用意し、お買い求めの販売店または、当社お客様相談窓口までご連絡ください。ご連絡無く商品をお送りいただいても受付できない場合がありますのでご注意ください。
・保証期間内であっても有償となる場合があります。予めご了承ください。

〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp　　E-mail: info@daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで